

モニタリング結果報告書 (令和元年度)

1. 施設概要

施設名	城ヶ島公園		
所在地	三浦市三崎町城ヶ島		
サイトURL	https://www.miura-info.ne.jp/jogashima/park/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例（昭和32年神奈川県条例第7号）		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進（昭和33年12月）		
指定管理者名	一般社団法人三浦市観光協会・有限会社湯山造園土木		
指定期間	H27. 4. 1 ~ R4. 3. 31 (2015年) (2022年)	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p>利用状況がC評価、利用者の満足度がS評価、収支状況がS評価となったため、3項目評価はB評価となった。</p> <p>夏の猛暑や台風など自然環境の影響により利用者数が目標値を達成できなかったが、予算の範囲内で適切な維持管理が行われるなど、良好な運営状況であった。今後も、クロマツや芝生の適切な植物管理や公園の魅力伝えるイベントの実施、各メディアを活用した多様な広報活動を継続するとともに、更なる利用拡大への取組が望まれる。</p>
<p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 城ヶ島公園では、風致公園として良好な園内環境を保つ取組を実施しており、提案どおりの管理運営状況にある。</p> <p>維持管理に関しては、公園の魅力となるクロマツやスイセンの生育状況を踏まえた管理により、公園の魅力向上に取り組むとともに、園内施設の計画的な点検・補修を行い、来園者が安全で快適に利用できる環境づくりに取り組んでいる。</p> <p>利用促進に関しては、公園の魅力伝えるイベントを開催して利用者数の増加を図るとともに、各メディアを活用した公園紹介および県内外の観光キャンペーンへ参加するといった広報活動に取り組んでいる。</p> <p>地域連携の取組に関しては、みうら観光ボランティアガイド協会のガイドによる毎週末の公園案内サービスや、スイセンが見頃を迎える1月中旬から2月中旬までの約1ヶ月間、三浦市観光協会の会員が地域で生産された農水産物等の販売を行うなど、地域と連携した公園づくりへの取組が行われている。</p>
<p>◆利用状況 利用促進のためのイベントを計画どおり開催しているものの、利用者数は対前年度比で101.1%であり、目標達成率で60.3%となったため、C評価となった。今後、広報の多様化、イベントの質的向上等、利用者数の拡大に向けた更なる工夫が望まれる。</p>
<p>◆利用者の満足度 利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が96.4%と高い評価を得たため、S評価となった。</p>
<p>◆収支状況 光熱水費の縮減や園内施設補修の直営実施などの工夫により経費削減を図り、収支比率は114.62%となったため、S評価となった。</p>
<p>◆苦情・要望等 適切な植物管理により、利用者より管理運営について好評価を得ている。</p>
<p>◆事故・不祥事等 なし</p>
<p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p>

3項目評価	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要
B	※3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	該当なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月2回程度	
随時モニタリングにおける指導・改善勧告等の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>施設の維持管理</p> <p>(1)植物管理 公園内の景観を特徴つけているマツの生育状況に配慮した維持管理を行う。</p> <p>(2)清掃 トイレ・水飲み場、園路及び広場等の主要施設の清掃及び衛生管理の徹底を図る。</p> <p>(3)保守点検 ・日常的な施設点検を徹底し、常に施設全体の長期的な使用を図るよう努める。 ・巡視により補修が必要な箇所が確認された場合、県と指定管理者の業務区分に準じて適切な対応を図る。</p>	<p>(1) ・クロマツの育成状況に合わせたみどり摘みや剪定を実施するとともに、薬剤注入やこも巻きなどを行い、マツ枯れの未然防止に取り組んだ。さらに、団体利用が多い芝生についても、利用状況を踏まえた管理を行った。 ・公園の魅力のひとつである八重水仙の植付けや管理を行うとともに、海浜植物の手入れを行った。</p> <p>(2) ・毎朝、園内巡視と併せた清掃を行うとともに、定期的なトイレや水飲み場の清掃を行い、利用者が快適に使用できるよう努めた。</p> <p>(3) ・トイレ、照明設備等古い施設が多く、修理が必要な場合は県と協議する中で、修理可能な場合は、極力指定管理者が直営で修理を行った。</p>	

<p>利用促進のための取組 (1)利用促進のためのイベントの開催 ・地元園児による「朝顔植え」「七夕まつり」「水仙まつり」「ウミウ観察会」を行う。 ・関係機関が実施する観光キャンペーンに参加し、県内外で公園のPRを行う。</p>	<p>(1) ・毎年実施している「朝顔植え」「七夕まつり」「水仙まつり」「ウミウ観察会」については、地元保育園の参加や農家等の協力もあり、定着したイベントになった。特に1月に実施した水仙まつりでは、2週間の開催期間中に約1.6万人の来園者を迎えた。 ・県観光協会が実施した観光キャンペーンなどに参加し、県内外で公園のPRを行った。</p>	
<p>(2)利用促進のための広報、PR活動 ・公園内の恵まれた観光資源など様々な情報を、三浦市観光協会のホームページ、フェイスブックなどでリアルタイムに発信するとともに、マスコミの取材など積極的に対応し、より多くの公園利用者増加に努める。</p>	<p>(2) ・ホームページ、SNSによる水仙の開花情報を発信するとともに、マスコミの取材や問い合わせにも対応した。</p>	
<p>地域と連携した魅力ある施設づくり (1)ボランティア団体等との連携、協働及び育成 ・「みうら観光ボランティアガイド協会」との共同により、三浦市域を中心とする貴重な自然、歴史、文化遺産等を広く観光客に紹介する。 ・ボランティア団体等が開催するスカベンジ（清掃活動）などに協力・連携する。</p>	<p>(1) ・「みうら観光ボランティアガイド協会」による公園案内を始め、団体客の案内を行い、公園のPRを行った。 ・ボランティアサークルの清掃活動に参加し、公園だけでなく城ヶ島全体の清掃美化に協力した。</p>	

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
<p>自動販売機の設置 ・当該公園には、飲料用の自動販売機を4基設置しており、年間を通して来園者に多くの利用を頂いている。 ・引き続き、利用者のニーズに対応するため、自動販売機の設置を継続し、季節に応じた飲み物の提供を行う。</p>	<p>・公園利用者のニーズに合わせた清涼飲料を提供した。</p>
<p>テント売店の設置 ・イベント等の開催に併せ、地域で生産された農水産物等の販売を行い、地場製品のPR及び来園者に対するサービスの向上、誘客数の拡大を図る。</p>	<p>・水仙が見頃を迎える1月中旬から2月中旬までの約1か月間、三浦市観光協会会員と連携し、テントで野菜等の販売を行った。</p>

5. 利用状況

評価	≪評価の目安≫ 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対 前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目 標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）があれば記載してください。
C	

	前々年度	前年度	令和元年度
利用者数※	287,300	299,400	302,810
対前年度比		104.2%	101.1%
目標値	388,632	409,547	502,260
目標達成率	73.9%	73.1%	60.3%

目標値の設定根拠： 提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数から推計

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理

6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施	本報告書では、県による休日3回、平日3回、イベント1回の計7回調査の結果を使用する。 指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に満足度が高かった。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営を総合的にみるといかがでしたか。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 166 / 166 = 100.0%

配布(サンプル)対象

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があつた場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	106	54	6	0	0	166	
回答率	63.9%	32.5%	3.6%	0.0%	0.0%		
前年度の回答数	117	50	5	1	0	173	
前年度回答率	67.6%	28.9%	2.9%	0.6%			
回答率の対前年度比	94.4%	112.6%	125.1%	0.0%			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

7. 収支状況

評価	≪評価の目安≫ 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105% 未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に 15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
S	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況				支出の状況	収支の状況		
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	23,208	0	19,075	駐車場17,076 自販機 1,999	42,283	42,283	0	
	決算	23,208	0	22,617	駐車場20,640 自販機 1,977	45,825	41,006	4,819	111.75%
前年度	当初予算	23,208	0	19,134	駐車場17,199 自販機 2,015	42,342	42,342	0	
	決算	23,208	0	23,052	駐車場20,915 自販機 2,137	46,260	40,404	5,856	114.49%
令和元年度	当初予算	23,638	0	19,193	駐車場17,162 自販機 2,031	42,831	42,831	0	
	決算	23,638	0	23,406	駐車場21,204 自販機 2,202	47,044	41,043	6,001	114.62%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

令和元年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

8. 苦情・要望等 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	口頭	1 件	駐車場を24時間にして欲しい。 トイレが臭い。	浄化槽改修を行った。
	アンケート	20 件		
職員対応		0 件		
		件		
事業内容	アンケート	1 件	くもの巣が多い。	生物多様性に配慮し、人通りの多い場所は取り除く。
		件		
その他		件		
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。